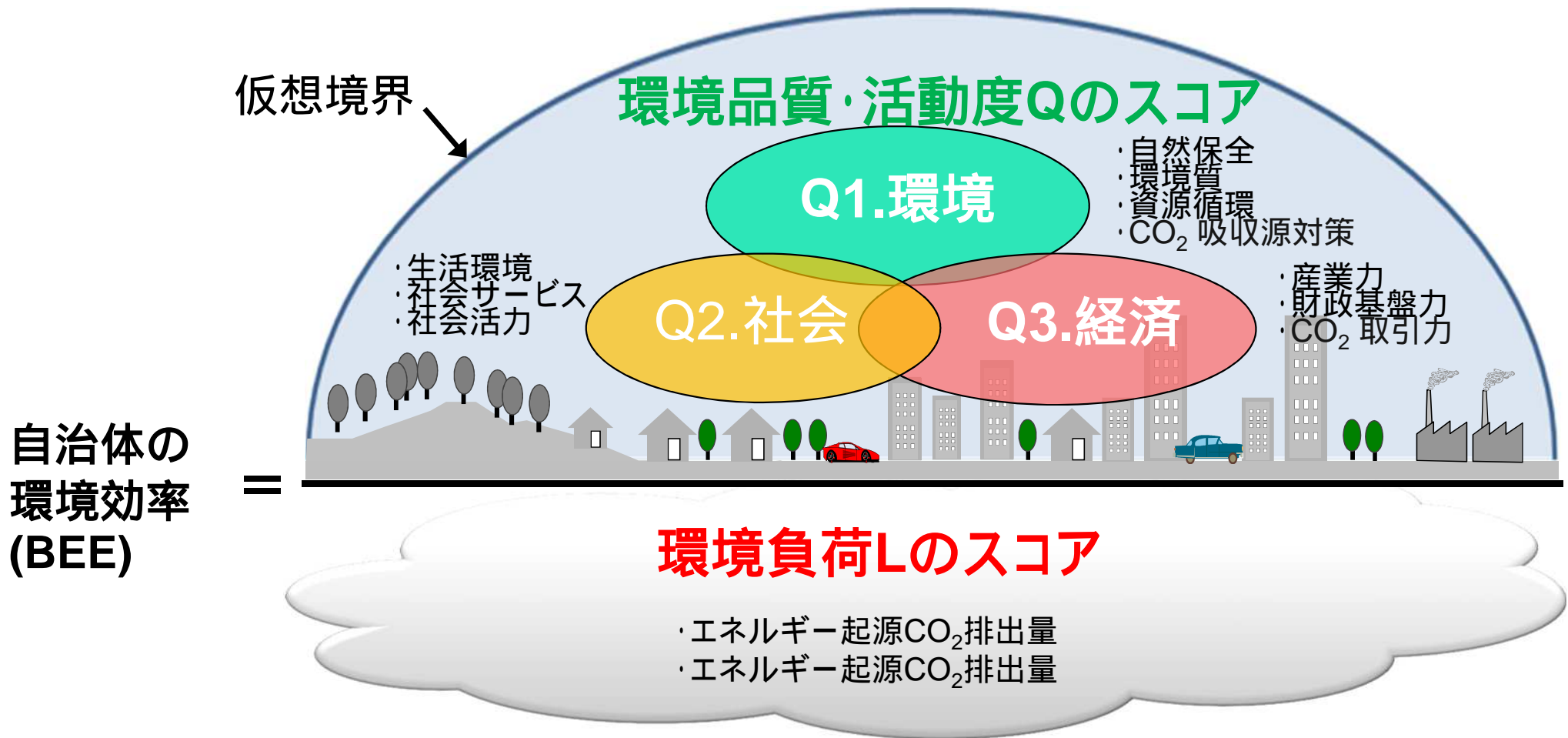


# 環境・社会・経済の3つの価値を統合した CASBEE-都市による環境モデル都市の評価

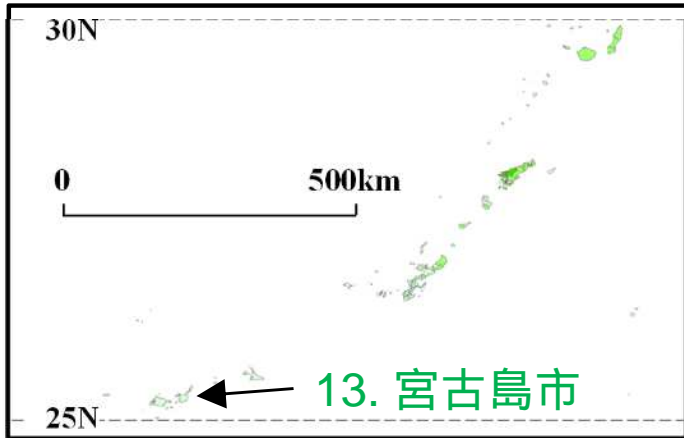
伊香賀俊治

慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授

CASBEE研究開発委員会 総括幹事



# 全国1750自治体の建築環境効率BEEの評価(2010年)

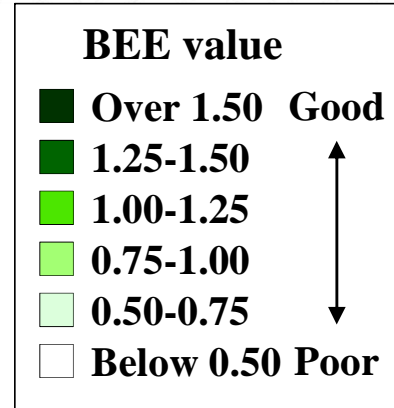
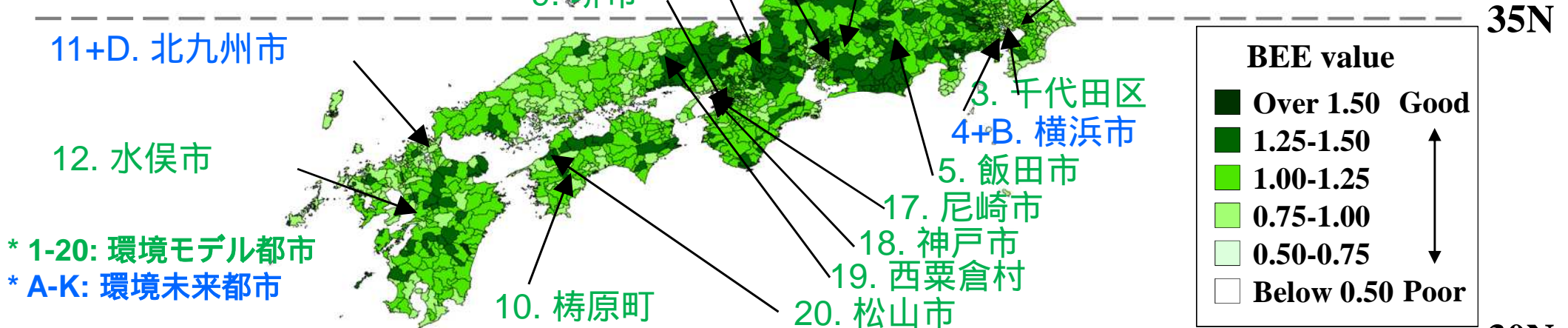


## BEE 環境効率

Q: 環境品質・活動度

L: 環境負荷

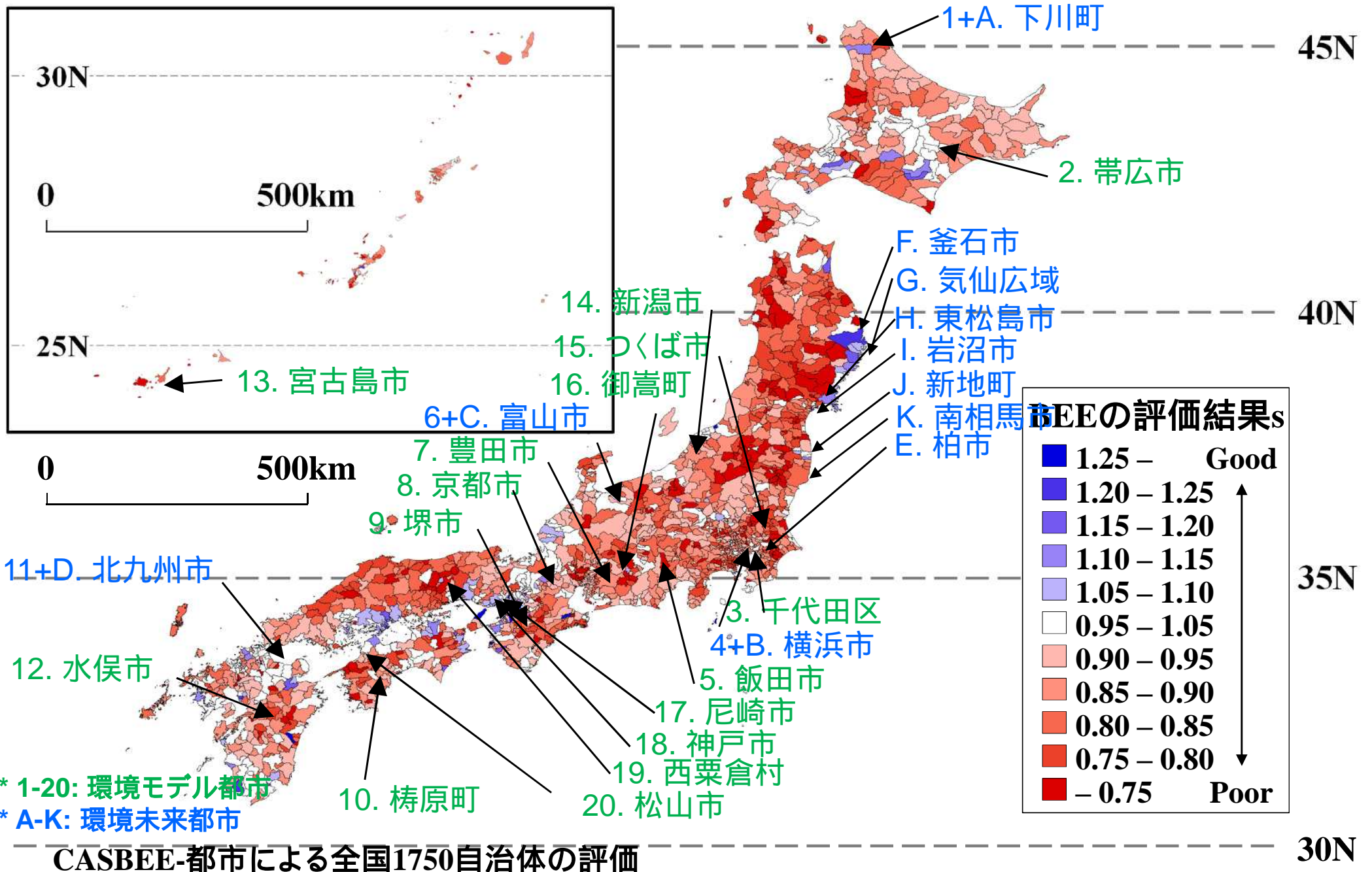
Q、Lを総合して評価すると、  
比較的格差の少ない均衡ある  
国土整備が行われていることが判明



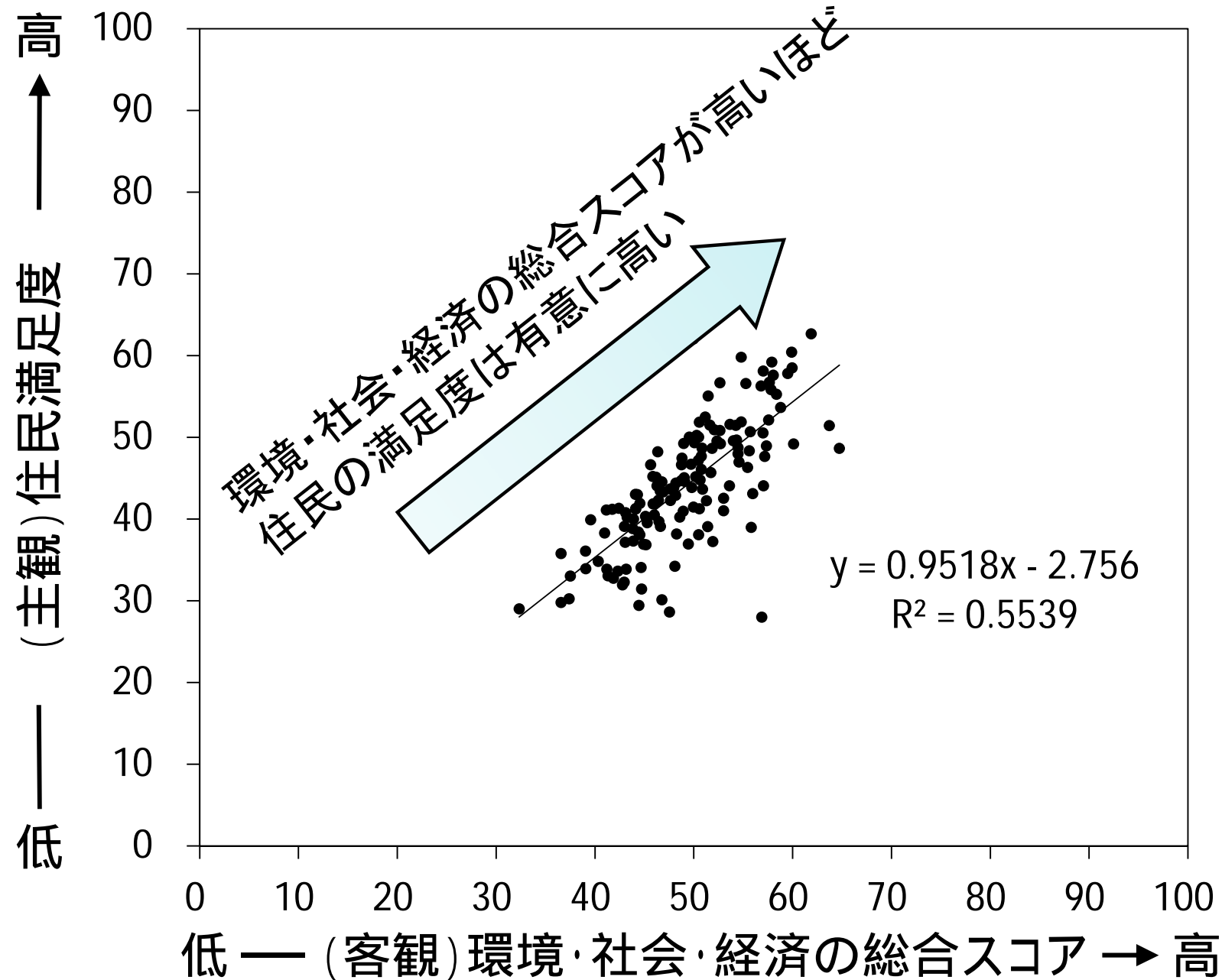
\* 1-20: 環境モデル都市  
\* A-K: 環境未来都市

CASBEE-都市による全国1750自治体の評価

# 全国1750自治体の環境効率の変化 (1990年→2010年)

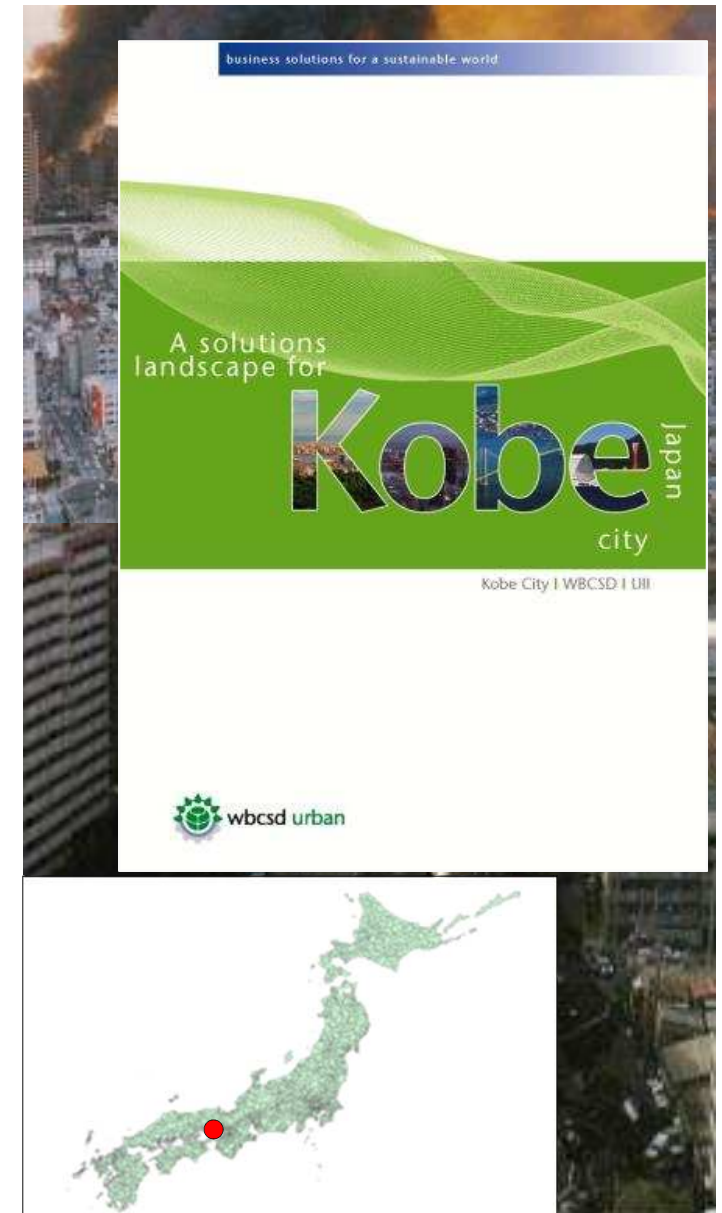
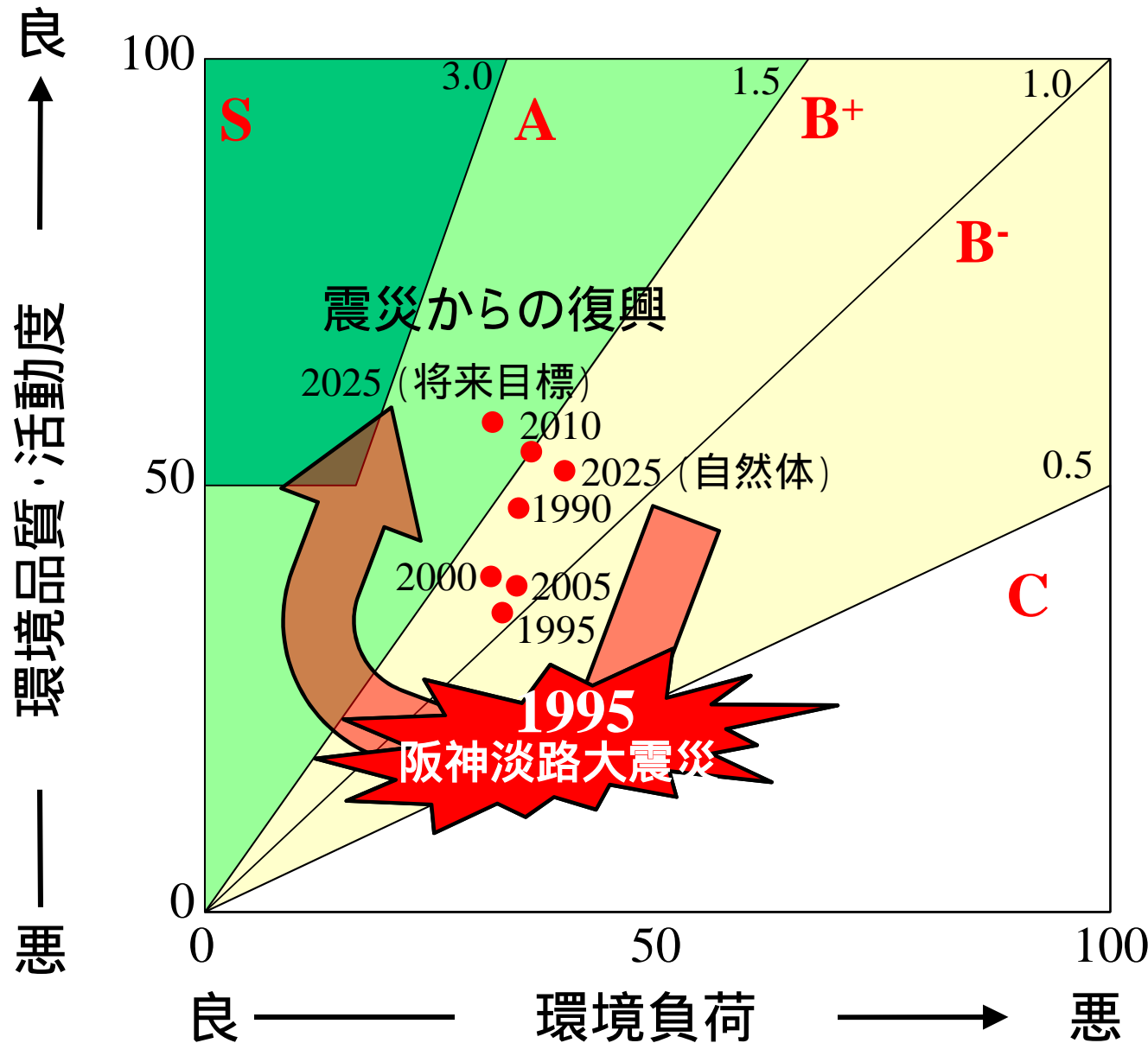


# 環境・社会・経済の総合スコアと住民満足度の関係検証



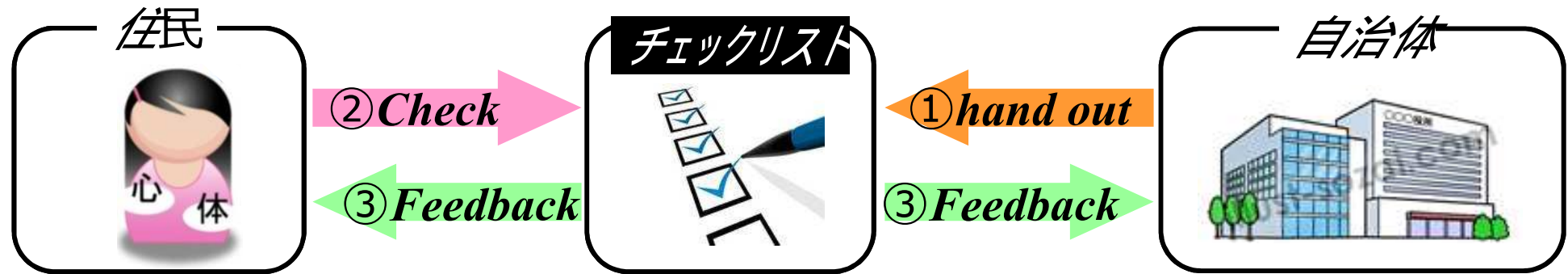
# CASBEE-都市による神戸市の評価 (1990-2025年)

WBCSD/UII (持続可能な開発に関する世界経済人会議/都市基盤プロジェクト)

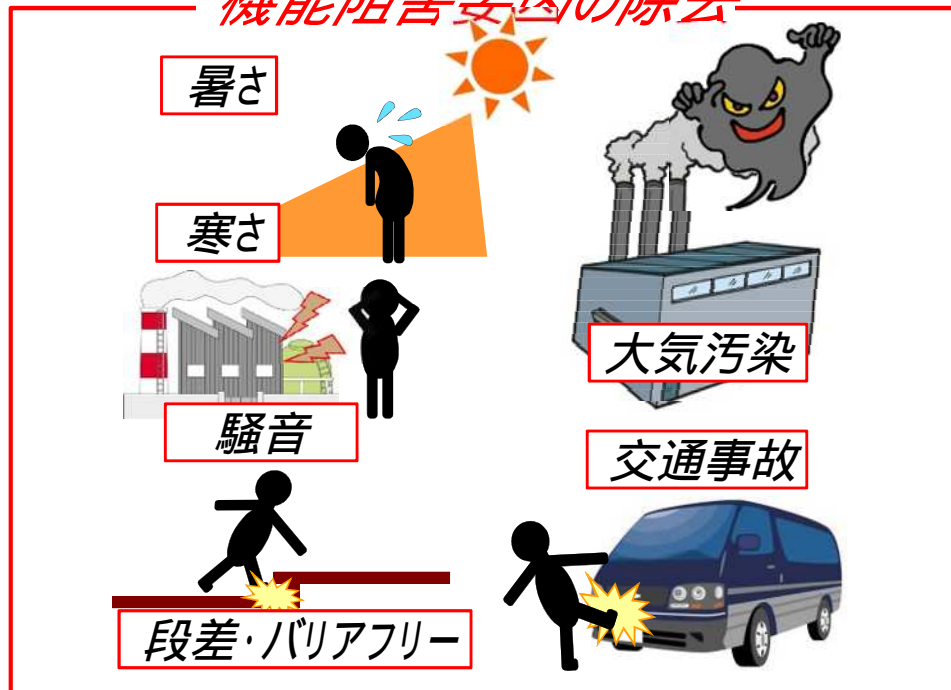


<http://www.wbcsd.org/uiikobereport.aspx>

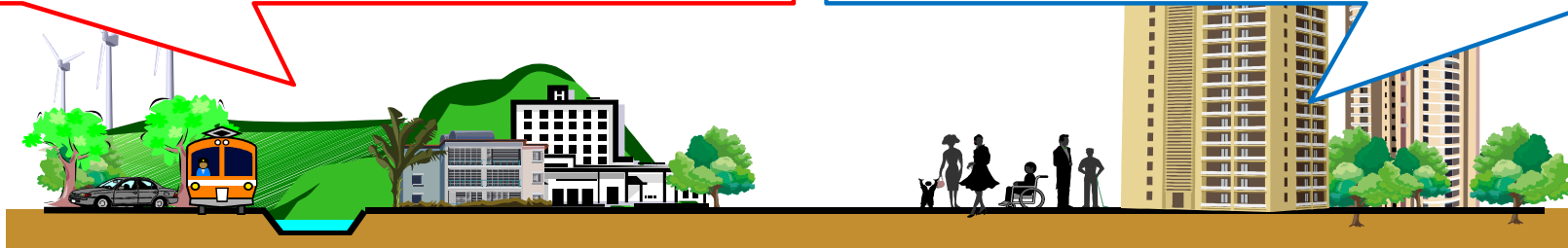
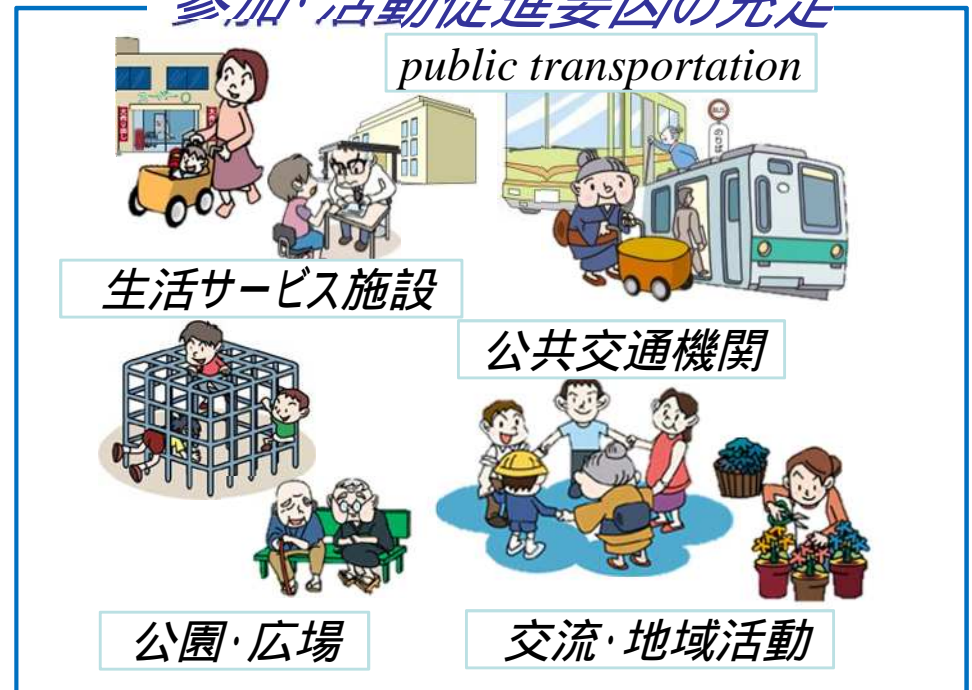
# CASBEE- コミュニティ健康チェックリスト



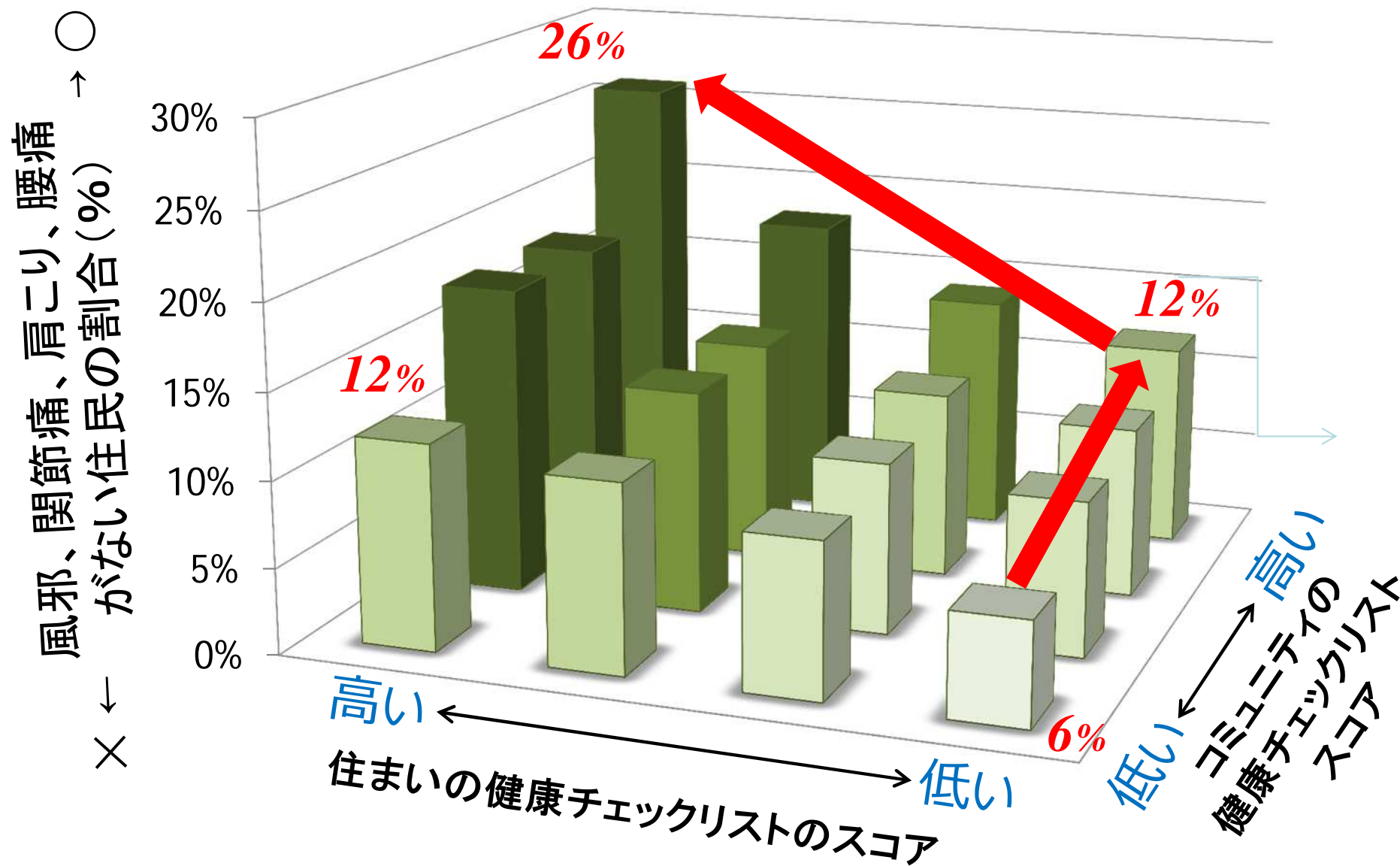
## 機能阻害要因の除去



## 参加・活動促進要因の充足



# 住まいとコミュニティのスコアと健康な住民の割合



全国148都市の住民10,496人のアンケート調査(伊香賀研究室、2012)



# ご清聴ありがとうございました

本研究は、「都市の環境性能評価ツール開発委員会」(村上周三委員長)(事務局:一般社団法人日本サステナブル建築協会)の活動の一部であり、関係各位のご協力に謝意を表します。特に、検討部会の浅見泰司主査、山口信逸幹事、蕪木伸一幹事、工月良太幹事には本研究を進めるにあたり貴重な助言を数多く頂きました。

CASBEE-都市の利用に関するお問い合わせ先:

(一財)IBEC内に設置された「CASBEE-都市利用連絡協議会」(担当、生稲、川久保)

連絡先: casbee-info@ibec.or.jp, 参考URL: [http://www.ibec.or.jp/CASBEE/cas\\_city/casbee\\_city2012.htm](http://www.ibec.or.jp/CASBEE/cas_city/casbee_city2012.htm)

出典:

- [1]Murakami S., Kawakubo S., Asami Y., Ikaga T., Yamaguchi N., Kaburagi S., “Development of a comprehensive city assessment tool”, Building Research & Information, Vol.39, No.3, pp.195-210, 2011
- [2]Kawakubo S., Ikaga T., Murakami S., “Nationwide Assessment of City Performance Based on Environmental Efficiency”, International Journal of Sustainable Building Technology and Urban Development, Vol.2, No.4, pp.293- 301, 2011
- [3]川久保俊、伊香賀俊治、村上周三、浅見泰司 “CASBEE都市による全国市区町村の環境性能評価” 日本建築学会環境系論文集, Vol.78, No.683, 2013
- [4]川久保俊 “公開統計情報に基づく全国自治体の持続可能性評価に関する研究”, 学位請求論文 (慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻), 2013
- [5]瀧上 柁、伊香賀俊治、川久保俊、宇城拓平 “被災都市における総合環境性能が住民満足度を与える影響の検証” 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集, 2013
- [6]安藤真太郎、伊香賀俊治、村上周三、白石靖幸、星 旦二ほか “居住環境における健康維持増進関す研究 (その 71 )”, 日本建築学会学術講演梗概集, 2013

